# 原子力損害賠償紛争解決センターの活動について

令和7年における活動状況(速報版)

令和7年5月 原子力損害賠償紛争解決センター

## センターの人員体制の推移

■ 令和7年3月末時点で、仲介委員187名、調査官68名

#### センターの人員体制の推移

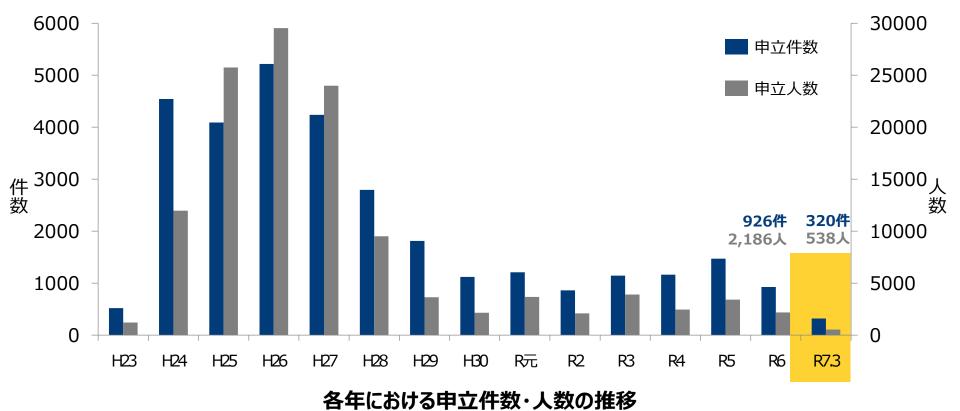
	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
総括委員	3	3	3	3	3	3	3
総括委員会顧問	_	_				3	4
仲介委員	128	205	253	283	278	278	276
調査官	28	91	193	192	189	184	181
和解仲介室職員	34	112	154	161	153	151	144
うち福島事務所	8	25	26	28	28	28	27
合計	193	411	603	639	623	619	608

	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7.3
総括委員	3	3	3	3	3	3	3	3
総括委員会顧問	4	5	5	5	6	6	6	6
仲介委員	277	278	270	227	207	195	187	187
調査官	161	132	105	84	77	67	70	68
和解仲介室職員	137	123	111	108	105	105	101	100
うち福島事務所	27	26	23	22	23	24	24	25
合計	582	541	494	427	398	376	367	364

## 申立件数・人数の推移

#### 令和6年と令和7年3月末における累計申立件数・人数(概数)





※申立人数については、既に和解仲介手続中の事案から手続上分離された事案の申立人数を除く。

## 申立件数・人数の推移

#### 参考1 平成23年から令和7年3月までの申立件数・人数の推移(概数)

		H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7.3
	立件数 計申立件	521 -	•	·	Ť	·	, i	·	·	·		•	·	1,472 30,185		
申立種	法人 申立て		1,036 22.8%		1,009 19.3%					175 14.5%					60 6.5%	
-立種別内訳	個人 申立て		•	•	Ť	·	, i	·		1,034 85.5%		•	•	1,420 96.5%		
	立人数計申立人													3,413 123,295		538 126,019

※申立件数については、既に和解仲介手続中の事案から手続上分離された事案の申立件数を含む。

H24年:1件、H25年:2件、H30年:5件

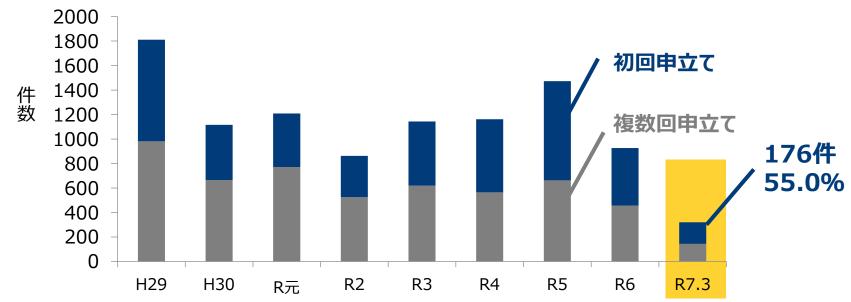
※申立人数については、既に和解仲介手続中の事案から手続上分離された事案の申立人数を除く。

H24年:84人、H25年:176人、H30年:3,319人

## 申立件数の推移

# 平成29年から令和7年3月末までの初回申立てと複数回申立ての推移

		H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7.3
申	立件数	1,811	1,121	1,209	862	1,144	1,162	1,472	926	320
	 初回申立て	830	451	438	336	524	598	809	456	176
	<u>М</u> -Г- <u></u> -С	45.8%	40.2%	36.2%	39.0%	45.8%	51.5%	55.0%	49.2%	55.0%
内訳	複数回申立て	981	665	771	526	620	564	663	470	144
訳		54.2%	59.3%	63.8%	61.0%	54.2%	48.5%	45.0%	50.8%	45.0%
	分離に係る申	0	5	0	0	0	0	0	0	0
	立て	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

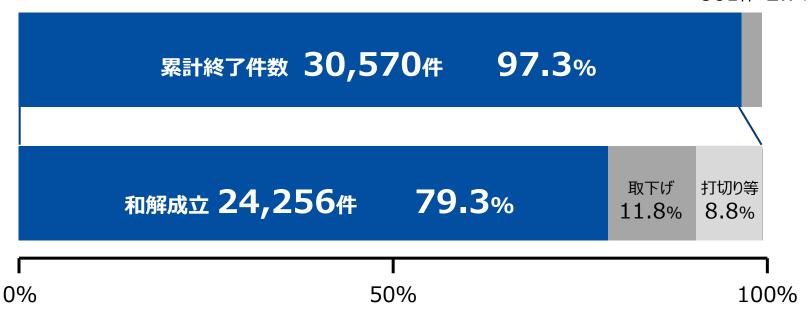


## 和解仲介の状況

#### 令和6年と令和7年3月末における取扱状況(累計)

		R6	R7.3
累計	申立件数	31,111	31,431
累計	終了件数	30,333	30,570
	和解成立	24,054	24,256
内 訳	取下げ	3,587	3,609
<b>17</b> (	打切り等	2,692	2,705
未済	件数	778	861

未済件数 861件 2.7%



令和7年3月末時点における取扱状況の内訳

## 和解仲介の状況

令和元年から令和7年3月末までの推移

	はないしてい つりない 十つこうから くりごをは															
			R元		R2		R3		R4		R5		R6		R7.3	
既済件	‡数		1,388		1	,087		942	1	,180	1	,292	1	,227		237
	和解局	<b></b>	969	69.8%	814	74.9%	705	74.8%	866	73.4%	991	76.7%	930	75.8%	202	85.2%
	和解排	T切り	199	14.3%	106	9.8%	126	13.4%	123	10.4%	101	7.8%	112	9.1%	13	5.5%
		申立人の請求権 を認定できない	128	9.2%	55	5.1%	86	9.1%	55	4.7%	31	2.4%	58	4.7%	3	1.3%
		申立人が和解案 を拒否した	6	0.4%	7	0.6%	3	0.3%	7	0.6%	4	0.3%	5	0.4%	0	0.0%
д.	内 訳	被申立人が和解 案を拒否した	17	1.2%	2	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
内 訳	武	申立人が資料提 出に応じない	14	1.0%	26	2.4%	10	1.1%	17	1.4%	11	0.9%	18	1.5%	1	0.4%
		申立人と連絡が とれない	17	1.2%	11	1.0%	22	2.3%	24	2.0%	31	2.4%	20	1.6%	6	2.5%
		その他	17	1.2%	5	0.5%	5	0.5%	20	1.7%	24	1.9%	11	0.9%	3	1.3%
	取下げ		220	15.9%	167	15.4%	111	11.8%	191	16.2%	200	15.5%	185	15.1%	22	9.3%
	却下		0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	和解の仲介をしない		0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
沙古古	ラナバギロ	一般安の英葉を伝えりた	たいに	ロムクナナナロ	<b>ν ۲+</b> ν~.	たルナメカノ→		左10件	Hac	<del>左</del> 42#	11274	=0# I	വര⁄≖-	7/4 113	0年4件	

<sup>※</sup>東京電力が和解案の受諾を拒否したために和解打切りとなった件数は、H25年10件、H26年42件、H27年9件、H28年7件、H29年4件、H30年49件、R元年17件、R2年2件、R3年0件、R4年0件、R5年0件、R6年0件、R7年0件であった。 このうち、東京電力社員又はその家族からの申立件数は、H25年10件、H26年42件、H27年9件、H28年7件、H29年4件、H30年9件、R元年4件、R2年0件、R3年0件、R4年0件、R5年0件、R6年0件、R7年0件であった。

## 和解仲介の状況

	参考 2 平成23年から令和7年3月までの取扱状況の推移													
		H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2			
申立	件数	521	4,542	4,091	5,217	4,239	2,794	1,811	1,121	1,209	862			
既済	件数	6	1,856	4,667	5,054	4,281	3,403	2,132	1,818	1,388	1,087			
	和解成立	2	1,202	3,926	4,438	3,643	2,755	1,581	1,232	969	814			
	和解打切り	0	272	429	300	274	201	195	252	199	106			
内 訳	取下げ	4	381	312	316	364	447	356	333	220	167			
	却下	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0			
	和解の仲介をしない	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0			
未済	件数	515	3,201	2,625	2,788	2,746	2,137	1,816	1,119	940	715			
		R3	R4	R5	R6	R7.3	累計							
申立位	件数	1,144	1,162	1,472	926	320	31,431							
既済	<b>件数</b> 	942	1,180	1,292	1,227	237	30,570							
	和解成立	705	866	991	930	202	24,256							
	和解打切り	126	123	101	112	13	2,703							
内 訳	取下げ	111	191	200	185	22	3,609							
	却下	0	0	0	0	0	1							
	和解の仲介をしない	0	0	0	0	0	1							
未済件数 917 899 1,079 778 <b>861</b> 861														

### 中間指針第五次追補の対応

#### 令和6年・令和7年における中間指針第五次追補の内容を含む申立ての取扱状況

		R6											R7				R4.12 以降	
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	1月	2月	3月	合計	累計
期間別申立件数	39	152	159	54	41	35	100	109	61	88	56	32	926	48	130	142	320	2,756
うち第五次追補含むシ	<·1 27	' 85	84	33	26	26	63	68	43	59	35	15	564	30	81	84	195	1,546
期間別既済件数	126	108	118	109	118	84	102	104	80	107	92	79	1,227	92	60	85	237	2,865
和解成立	87	' 82	90	84	92	67	74	77	62	84	67	64	930	77	53	72	202	2,208
うち第五次追補含も 2	65	67	' 67	65	71	57	55	59	42	63	40	41	692	48	37	46	131	1,287
和解打切り	11	. 10	13	7	8	10	7	11	6	11	11	7	112	9	2	2	13	233
うち一部和解成立後	ê C	) 5	3	0	3	0	1	2	1	3	2	0	20	1	0	0	1	29
取下げ	28	3 16	15	18	18	7	21	16	12	12	14	8	185	6	5	11	22	424
うち一部和解成立	<b>美</b> 8	3 7	' 3	2	4	2	4	0	0	2	0	9	32	1	0	1	2	50

- ※1該当申立件数は、申立時の内容を基に整理した概数であるため、最終的な和解提示時点と乖離している。
- ※2令和5年6月以前に和解成立のうち第五次追補分が含まれている事案は存在するものの、統計データとして正式 に取得し始めた令和5年7月以降を記載している。

### 中間指針第五次追補の対応

参考3 令和4年12月から令和5年までの中間指針第五次追補の内容を含む申立ての取扱状況

		R4	R5												
		12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
期	間別申立件数	38	43	216	229	72	67	175	225	137	100	84	70	54	
	うち第五次追補含む ※1	1	4	82	53	11	30	114	174	105	66	56	54	37	
期	間別既済件数	109	81	47	70	105	110	127	109	115	112	152	139	125	
	和解成立	85	67	38	51	83	75	100	87	84	88	110	110	98	
	うち第五次追補含む ※ 2	-	-	-	-	-	-	-	61	68	74	88	92	81	
	和解打切り	7	8	3	7	5	13	5	8	11	7	19	5	10	
	うち一部和解成立後	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3	0	4	
	取下げ	17	6	6	12	17	22	22	14	20	17	23	24	17	
	うち一部和解成立後	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	4	6	4	

- ※1該当申立件数は、申立時の内容を基に整理した概数であるため、最終的な和解提示時点と乖離している。
- ※2令和5年6月以前に和解成立のうち第五次追補分が含まれている事案は存在するものの、統計データとして正式 に取得し始めた令和5年7月以降を記載している。

### センターの広報活動

#### 地方公共団体等と連携した説明会の実施

- 各地方公共団体と連携し、**浪江町**に加えて、令和4年から**南相馬市、大熊町、富岡町の確定申告会場や健康診断会場**において説明会を実施。令和5年からは双葉町とも連携し説明会を実施。
- 令和 6 年 7 月から 1 2 月にかけて浪江町、南相馬市、大熊町、富岡町の健康診断に合わせた申立てに係る説明会を 実施 【健康診断会場での説明会合計:39回、合計申立件数:180件】
- 令和7年2月から3月にかけて浪江町、南相馬市、大熊町、富岡町、双葉町、福島県主催の確定申告に合わせた申立てに係る説明会等を実施【確定申告会場での説明会合計:39回、合計申立件数:188件】 令和7年夏ごろから、健康診断に合わせた申立てに係る説明会を引き続き順次開催予定。
- 地域のニーズに合わせた和解事例を掲載したチラシを作成し、説明会等で配布
- NPO法人等が主催するイベントにおいても広報活動を実施
- 富岡町役場や近隣の公共施設に令和4年12月から**月に一度説明窓口を開設。令和7年も引きつづき実施予定**

#### 福島県内の地方公共団体等が発行する広報紙への案内記事の掲載

■ 福島県内の地方公共団体が発行する広報紙に和解事例等の案内記事を複数回掲載 掲載した広報紙:ふくしまの今がわかる新聞、広報おおくま、広報なみえ、広報とみおか 等

#### 原子力損害賠償事例集(令和6年版)公表

- 原子力損害賠償事例集(令和5年版)に掲載された和解成立事例の公表時点以降に公表された和解成立事例を整理し、原子力損害賠償事例集(令和2年5月公表)及びその追補版をさらに追補する形で、令和6年11月に追補版を公表。
- 令和6年版は、索引に当たる第1部について、中間指針第五次追補が策定されたことを踏まえて構成を変更した上、 過去に公表した各事例集の記載内容も再掲。令和6年版の第1部を見れば各事例集掲載の全ての和解事例について何年版に掲載しているか検索可能。

10

## センターの広報活動

#### 「平日夜間・土曜窓口」の実施について

- 令和 6 年 3 月に実施した郡山市役所での説明会(福島県主催)の結果を受け、自主的避難等対象区域が原発 A D R に係る説明に接する機会等に必ずしも恵まれていなかった可能性があると考え、調査官等による個別対応の機会を提供しつつ、平日昼間には時間を取れなかった被害者にも利用しやすいよう臨時的に福島事務所の開所時間を 夜間まで延長し、対面、電話、オンラインにて利用を受け付けるという、新規の取組を「福島事務所の夜間臨時開所」として令和 6 年 8 月から令和 7 年 1 月まで、毎月 1 回、合計 6 回実施した。
- 令和 6 年度に試行的に実施した「夜間臨時開所」を踏まえ、令和 7 年度においても引き続き福島事務所における 調査官等による個別対応の機会を提供しつつ、平日昼間には時間を取れなかった被害者にも利用しやすい取組を 「平日夜間・土曜窓口」として令和 7 年に実施する。





## センターの広報活動

#### ADRセンターへの申立て手続き解説漫画について

■ 審査会事務局である原子力損害賠償対策室と連携し、最近の代表的な和解事例等を紹介するとともに、浜通りから 避難した男性「ワカイ ススム」さんを主人公とするストーリーの中で、ADRセンターの手続をわかりやすくまとめた漫画冊子 を新規に作成。一部の商業施設(複合商業施設、交流施設、スーパー、道の駅等)には配置しているものの、今後 関係自治体等とも連携し広く配布予定。













(漫画全編はこちらから)

## (ご参考) 令和6年の説明会の開催実績

令和6年の申立件数が926件。うち説明会経由の申立件数は401件(43.3%)。

開催期間	回数	協力機関	場所・場面	合計 申立件数
2月8日~3月11日	12回	南相馬市	確定申告会場	85件
2月15日~3月15日	16回	浪江町	確定申告会場	42件
2月15日~3月13日	8回	富岡町	確定申告会場	31件
2月26日~2月28日	3回	双葉町	確定申告会場	8件
3月1日~3月11日	2回	福島県	確定申告会場	16件
3月2日	1回	福島県	福島県	3件
3月6日~3月13日	4回	大熊町	確定申告会場	11件
7月2日~8月29日	26回	南相馬市	健康診断会場	121件
9月9日~10月26日	6回	浪江町	健康診断会場	28件
10月10日~10月11日	2回	富岡町	健康診断会場	10件
10月30日~12月10日	5回	大熊町	健康診断会場	21件
毎月1回程度	9回	富岡町	定期個別説明会	3件
上記以外	17回	NPO法人 等	福島県、神奈川県、大阪府	22件